D01033400A

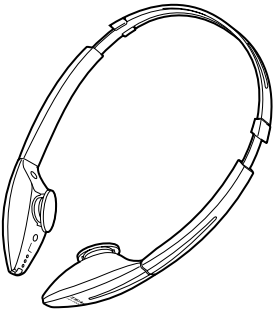
TEAC

取扱説明書

Filltune HP-F200

骨伝導ステレオヘッドホン

ティアック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。
末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

保証書

品名および型名	フィルチューン HP-F200	
機番		
保証期間	本体	1 年

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載の弊社サービス部門またはお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

お買上げ日	年　月　日
お客様	お名前
	ご住所
	電話　(　)

販売店	所在地・名称(印)
	電話　(　)

フィルチューンとは

フィルチューンは、音の振動を頭蓋骨に伝えて内耳(蝸牛)で感じ取る骨伝導ヘッドホンです。超磁歪(ちょうじわい)素子をユニットに使用し、従来の骨伝導ヘッドホンでは再現できなかった高域まで忠実なステレオ再生を可能にしました。
また、耳をふさがないので、周りの音をさえぎらずに聴くことができます。

骨伝導(こつでんどう)とは
鼓膜のかわりに、頭蓋骨・ほお骨・あごの骨など耳の周辺の骨を通じて、内耳(ないじ)に直接音を伝える方法のことを骨伝導といいます。
骨伝導は、長年にわたり補聴器をはじめとする聴覚障がい者のための製品や、軍用のヘッドホンに使われてきました。しかし最近、騒がしい場所でより明瞭に聴くことができるという骨伝導の特性を生かして、一般ユーザーを対象とした製品にこの技術が取り入れられています。

超磁歪素子とは
磁性体に磁気をあたえると、外形がわずかに変形します。この現象を磁歪(じわい)といいますが、磁歪による寸法変化はわずかなものでした。ところが近年、変位量が従来の1000倍以上にもなる材料が開発され、新素材として有望視されています。このような磁性体を、超磁歪材料と称しています。
フィルチューンは、この超磁歪材料を駆動ユニットとして使用しています。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、弊社サービス部門が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、弊社サービス部門またはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前に弊社サービス部門にお問い合わせください。
3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社サービス部門にご連絡ください。
4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
   (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (2) お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
   (5) 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
   (6) メンテナンス
   (7) 本書の提示がない場合
   (8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名(印)の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

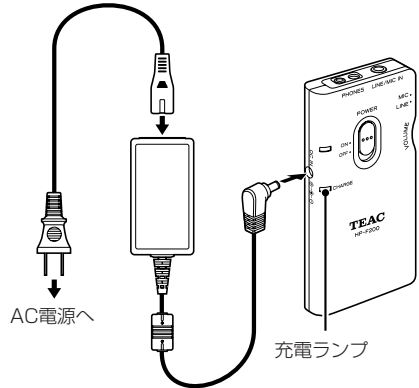
※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、弊社サービス部門にお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

各部の名称とはたらき

⚠ 接続時の注意

● 接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。

充電する

本機は、専用アンプに内蔵のリチウムイオン電池で駆動します。
お買い上げ時は十分に充電されていません。ご使用の際はあらかじめ充電してください。充電時間はおよそ4.5時間です(本機の電源オフで充電時)。
ACアダプター接続中は、充電しながら本機を使用することができます。

充電が完了すると、専用アンプの充電ランプが消灯します。

マイクを接続して音を聴く場合

市販のマイクを接続して、周囲の音を骨伝導で聴くことができます。
専用アンプのライン/マイク入力端子(LINE/MIC IN)にマイクを接続し、ライン/マイク切り換えスイッチを「MIC」にします。
専用アンプのライン/マイク入力端子(LINE/MIC IN)は、プラグインパワー方式に対応しています。プラグインパワー方式のマイクを接続してください。

● プラグインパワー方式以外のマイクは使用しないでください。故障の原因となります。

使用可能マイク
型式：エレクトレットコンデンサー型ステレオマイク
出力インピーダンス：680Ω～1.5kΩ
電源：プラグインパワー方式
(動作電圧1.0V以上にて動作保証のもの)
プラグ：3.5mmステレオミニプラグ

ヘッドバンド
長さを調節して頭にフィットさせてください。

パッド
耳穴の手前(耳穴から1.5～2cm前方)、音の伝導が最も良いところにあたるように装着してください。

アンプ接続端子
端子は長短2本のプラグが組み合わされています。
接続する向きに注意してください。

ステレオミニプラグケーブル
テレビ/オーディオなどのヘッドホン端子またはライン出力端子と、専用アンプのライン/マイク入力端子を接続してください。
モノラルのイヤホン端子などと接続する場合は、市販の変換プラグ(ステレオミニプラグをモノラルミニプラグに変換)を使用してください。

ライン/マイク入力端子(LINE/MIC IN)
テレビ/オーディオなどのヘッドホン端子またはライン出力端子に接続します。
マイクを使用する場合はプラグインパワー式のマイクを接続してください。

ヘッドホン接続端子(PHONES)
フィルチューンのアンプ接続端子を接続します。
⚠フィルチューン以外は接続しないでください。
出力が大きいので、他の機器を接続すると故障や聴力障害の原因となります。

ライン/マイク切り換えスイッチ
テレビ/オーディオなどに接続したときは、必ずLINEに切り換えてください。

電源ランプ
電源をオンにすると光ります。充電が十分な場合は緑、少なくなるとオレンジから赤に変わります。

音量ダイヤル(VOLUME)
上に回すと音量が大きくなり、下に回すと小さくなります。

ACアダプター接続端子(DC IN)
付属のACアダプターを接続します。電源スイッチがオンのときはACアダプターで駆動され、オフのときは充電されます。

充電ランプ(CHARGE)
充電中は緑に光ります。充電が完了すると消えます。

電源スイッチ(POWER)
使用するときはオン(ON)にしてください。
⚠電源をオンにする前に音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴力障害を起こす場合があります。

バランスダイヤル(裏面)
左右の聴こえ方が違う方はバランスを調整してください。
Rが右側、Lが左側の音量です。
付属のバランス調整用ドライバーを使用して左へ回すとそれぞれの音量が小さくなります。
● 調整の必要のない場合は、左右バランスとも一番右(UP)へ回しておいてください。

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

⚠警告	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります。
	万一、異常が起きたら **煙が出たり、変なにおいや音がするときは。** **機器の内部に異物や水などが入ったときは。** **この機器を落としたり、破損したときは。** すぐにアンプの電源スイッチを切り、ACアダプターを外し、電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店または弊社サービス部門に修理をご依頼ください。
	この機器に水を入れたり、ぬらさない。 充電池が発熱し、火災や破裂の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
	電源コードを傷つけない。 **電源コードの上に重いものをのせない。** **電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。** コードが破損すると火災・感電の原因となります。万一、電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店または弊社サービス部門に交換をご依頼ください。
	電源プラグにほこりをためない。 電源プラグとコンセントの間にゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。電源プラグを抜いてから、ゴミやほこりを取り除いてください。
	交流100ボルト以外の電圧で使用しない。 この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
	自動車のダッシュボードや窓際など直射日光の当る場所、炎天下駐車の車内など、高い温度になる場所に放置しない。 **この機器を火に投げ入れない。加熱しない。** 充電池の破裂や液漏れにより、火災やけがの原因となります。
	この機器を落としたり、強い衝撃を与えない。 **変形したり、穴を空けたりしない。** 充電池の破裂や液漏れにより、火災やけがの原因となります。
	自動車や自転車などの運転中は絶対に使用しない。 交通事故の原因となります。
	歩行中に使用する場合は、特に踏み切りや交差点などでは周囲の交通に十分注意する。 交通事故などの原因となります。
	屋外で使用していて、雷が鳴りだしたら、すぐに使用を中止する。 落雷・感電の原因となります。

⚠注意	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。
	音量を上げすぎない。 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力障害を起こすことがあります。
	電源を入れる前には音量を最小にする。 突然大きな音が出て聴力障害の原因となることがあります。
	接続する機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明書に従って接続する。また、接続は指定のコードを使用する。 指定以外の接続をすると、機器の破損やけが・障害を引き起こす原因となります。
	付属のACアダプターを使用する。 それ以外のものを使用すると火災の原因となることがあります。
	電波障害が起こったら使用を中止する。 本機を使用中に他の機器に電波障害などが発生したときは、直ちに本機の使用を中止してください。電波が影響を及ぼし誤動作による事故の原因となります。
	異常を感じたら使用を中止する。 使用中に頭痛や違和感など異常を感じたときは、直ちに使用を中止してください。 なお、医療行為を受けられている方は担当医にご相談ください。
	ACアダプターは布や布団でおおったり、つつんだりしない。 熱がこもり、ケースが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。

仕様

アンプ部

実用最大出力 ....2.8 W + 2.8 W
周波数特性
　ライン：25 Hz ～ 20 kHz (＋1/－3 dB)
最大許容入力電圧 ....2 V p-p
電源 ....3.7 V(DC、typ)
充電池 ....リチウムイオンポリマー(LIP)
入力インピーダンス ....2.3 kΩ (1 kHz)
バッテリー充電環境温度 ....0～40 ℃
使用環境温度 ....0～35 ℃
連続使用時間 ....8時間※
※ 再生音量や音楽により連続使用時間は増減します。
外形寸法(幅×高さ×奥行)
　50×103.5×14 mm(突起部含まず)
質量 ....58 g

注：本製品は日本国内でのみご使用になれます。

ヘッドホン部

型式 ....骨伝導式
振動素子 ....超磁歪素子
インピーダンス ....9 Ω
外形寸法(幅×高さ×奥行) ...140×170×22 mm
質量 ....130 g(ケーブル含む)

ACアダプター

入力 ....AC 100-240 V、1.0 A MAX
出力 ....DC 5 V、2.0 A

付属品

- ステレオミニプラグケーブル(1 m)
- 取扱説明書
- ACアダプター
- 電源コード
- バランス調整用ドライバー

取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。また、本機以外の原因も考えられます。接続した機器の使用方法も合わせてご確認ください。
それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店または弊社サービス部門にご連絡ください。

電源が入らない。

➜ 充電されていない場合は、ACアダプターを接続して使用するか充電してからご使用ください。

音がしない。

➜ ヘッドホンの接続端子、ステレオミニプラグケーブルなどが、正しい向きでしっかり奥まで差し込まれているか確認してください。
➜ 電源スイッチをオン(ON)にしてください。
➜ 接続している機器の電源を入れ、正しく再生してください。
➜ 専用アンプの音量つまみを調節してください。
➜ テレビ/オーディオなどのヘッドホン端子に接続している場合は、機器の音量も調節してください。
➜ 電源がオンのままヘッドホンを抜くと、リセットがかかって音が出なくなります。再度ヘッドホンを挿したときには、電源を入れなおしてください。

音が歪む。

➜ テレビ/オーディオなどと接続している場合は、ライン/マイク切り換えスイッチをLINEにしてください。
➜ 接続している機器の音量を下げてください。

左右の音量のバランスが悪い。

➜ 接続した機器のバランス調節が左右どちらかに片寄ってないか確認してください。
➜ 左右の聴こえ方が違う方は、専用アンプ裏面のバランスダイヤルで左右のバランスを調整してください。
➜ 接続する機器の端子がモノラルのイヤホン端子などの場合は、市販の変換プラグ(ステレオミニプラグをモノラルミニプラグに変換)をご使用ください。

使用上の注意

- この機器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となります。
- 極端に温度が低い場所や、湿気やほこりの多い場所には置かないでください。
- 航空機の運航の安全に支障を及ぼすおそれがあるため、離着陸時の使用は航空法令により制限されていますので、離着陸時は本機の電源をお切りください。
- 本機は通常のヘッドホンにくらべて音が外に漏れます。周りの迷惑にならないように注意しましょう。
- 長時間本機を使用し続けると、疲れを感じたり、聴力・身体に思わぬ影響を与えたりすることがあります。長時間の連続装着・使用を避け、適度に休憩をとるようにしてください。

充電池のリサイクル

本機の専用アンプにはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの製品の廃棄に際しては、リチウムイオン電池を取り外して、リサイクルにご協力ください。

- ご不明な場合は、弊社のサポート窓口までお問い合わせください。

⚠ 充電池についての注意

この機器を誤って使用すると、電池の液もれや破裂などの原因となることがあります。以下の注意をよく読んでご使用ください。

- 機器の廃棄時にリサイクルのために充電池を取り出す時以外は、機器を分解しないでください。
- 取り出した充電池を加熱したり、分解したり、火や水の中に入れないでください。
- 取り出した充電池を金属製の小物類と一緒に携帯、保管しないでください。充電池がショートして破裂や発熱の原因となることがあります。
- 機器及び充電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。

充電池の取り外し方

充電池を取り外す場合は、スイッチをONにして完全に動作しなくなるまで電池を放電させてから行ってください。

1 本体裏面のネジを外し(4ヶ所)、上ケースを外します。

2 本体から充電池を取り外し、コネクタを外します。

保証とアフターサービス

■保証書

取扱説明書(本書)は保証書を兼ねています。保証書は、お買い上げの際に販売店が「お買上げ日・販売店名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日から1年です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後5年間保有しています。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社サービス部門(下記)にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

「困ったときは」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社サービス部門にご連絡ください。
なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料：故障した製品を正常に修復するための料金です。
　測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。
部品代：修理に使用した部品代金です。
　その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
その他：製品を送るために必要な送料／梱包料などがあります。

修理の際ご連絡いただきたい内容

型名：フィルチューン HP-F200
お買い上げ日：
販売店名：
お客様のご連絡先
故障の状況(できるだけ詳しく)

■廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

愛情点検
ヘッドホンや専用アンプに異常がないか、定期的に点検してください。
5年に1度は、お買い上げの販売店またはティアック修理センターに内部の点検をご依頼ください。
費用についてはお問い合わせください。

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

この製品のお取り扱い等に関するお問い合わせは
ティアック Filltune(フィルチューン)サポート窓口までご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く10:00～11:50／13:30～17:00です。

ティアックFilltune(フィルチューン)
サポート窓口
〒206-8530 東京都多摩市落合1-47
電話：042-356-9145
E-Mail: dspd-cs@teac.co.jp

故障・修理や保守についてのお問い合わせは
ティアック修理センター AVサービス部までご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00／13:00～17:00です。

ティアック修理センター AVサービス部
0570-000-501
一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡2-2-8
電話：042-556-2280 / FAX：042-556-2281
E-mail：recenter@teac.co.jp
専用フォーム http://cp-svg.teac.co.jp/repair.html

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。
PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。